

SAKURAI

あたらしい桜井



平成20年6月に新しく
完成した桜井駅です。



懐かしの駅舎

安城市

区画整理ニュース

vol.27 2009.3

明治用水と西徳用水

今回の区画整理ニュースでは、区画整理地内を流れる西徳用水を特集します。
主に用水路の概要や上部の利用方法といった内容をお伝えします。



安城市内における明治用水の流れ

明治用水の歴史

明治用水は、碧海郡和泉村(現安城市和泉町)の都築弥厚(1765年-1833年)の計画に端を発し、伊豫田与八郎(1822年-1895年)、岡本兵松(1821年-1903年)らにより実現されました。

1879年に工事を開始し、1880年に本流、中井筋、東井筋、1881年に西井筋が完成し、この年に「明治用水」と命名されました。これにより、碧海郡一帯の農業が活性化され、1924年には「日本デマーク」と呼ばれるようになりました。

明治用水は明治本流、西井筋、中井筋、東井筋の幹線と支線から成り、幹線は88km、支線は342kmあります。

明治用水の役割

明治用水は主に農業用水として利用され、農地へ水を供給しています。このことにより、私たちにとって必要な食料を作ることができます。また、用水があることで、田んぼに引き込まれた水が蒸発して気温調節を行ったり、生物のすみかになったりしています。

西徳用水とは…

西徳用水とは、明治用水の支線にあたる用水で、現在の用水は1962年に完成しました。始点を安城市赤松町付近、終点を藤井町付近までとする約6,000mの部分を行います。パイプの太さは、始点では直径100cm、終点では直径45cmです。受益区域は桜井区画整理地区内も含め、約250haに広がっています。

始点



パイプ直径 100cm

終点



パイプ直径 45cm

始点～終点間の地中には、下の写真のような巨大な管(直径約90cm)が埋まっており、その上部を緑道として利用しています。



西徳用水上部利用(安城養護学校北)



地中に埋まっている管(西徳用水代替工事の時)

区画整理区域内西徳用水上部の利用方法



桜井駅

新しく整備された遊歩道
(姫西せせらぎ公園付近)



平成21年3月に完成した姫西せせらぎ公園の敷地内に西徳用水が流れています。そのため、地元のワークショップの提案をもとに水辺をイメージした公園となっています。

西徳用水付近で新しく整備された施設

姫西せせらぎ公園 2,000㎡(平成21年3月供用開始)

姫西せせらぎ公園は、ふれあい城西公園、桜井駅西公園のように広場としての利用できませんが、他の公園とは一味違った自然を感じることでできる公園です。

園名碑、植樹、湧水口の写真は平成21年3月7日に行われた「姫西せせらぎ公園整備作業ワークショップ」の様子です。



湧水口



園名碑



植樹の様子



概観図



公園外観

桜井駅周辺で新しく整備された施設

高架下トイレ (平成21年3月供用開始)

桜井駅南側にトイレが完成しました。

外観はガラスブロックにより囲まれ、桜井駅と同じ空間を保てるよう遠くから見ると桜の木に見えるようなタイルを貼り付けてあります。



高架下トイレ

高架下駐輪場・シェルター (平成21年1月供用開始)

新しい駐輪場が完成しました。

この駐輪場は市管理(無人)であり、約850台の自転車を駐輪することができます。また、駐輪場から駅舎への東側通路部分にシェルター(雨よけ)を設置しました。



高架下駐輪場



シェルター (雨よけ)

お知らせ

事業進捗状況

事業計画書上、55,920㎡ある保留地のうち、平成21年3月3日に2区画分譲しました。
今後、随時分譲をしていきます。

区画整理地区内の皆様へ

新しい仮換地が使用できるようになりますと、随時、市職員が移転時期および移転費用についてお話をさせていただきます。その折は、ご理解とご協力をお願いいたします。

現地事務所で相談受付中

開設日時：毎週月曜日と水曜日(祝日を除く) 午後1時～5時まで 電話：99-4361
※冬季(11月～3月)は午後4時までです。

問い合わせ・資料請求先
安城市役所都市整備部
区画整理課
TEL76-1111(代表)
TEL71-2246(直通)

市民とともに育む

環境首都

安城

始めよう！ごみ減量20%



めこがれタウン
さくらい

21世紀の安城市の拠点づくり